

# 会 議 録

(文責：立石)

会議の名称	那珂川市社会教育委員 第2回会議		
開催日時	令和5年9月25日(月) 19:00~20:20	開催場所	那珂川市中央公民館 講堂
出席者	【委員】 池田委員、柴田委員、坂井委員、山崎委員、渡邊委員、明星委員、 谷川委員、落合委員、平野委員 【事務局】 小金丸係長、齋藤社会教育担当指導主事、立石社会教育主事		
配布資料	・ 次第 ・ 資料3 令和5年度筑紫地区社会教育委員研修会開催要項 ・ 資料4 筑紫地区社会教育委員研修会事績(H28~R4) ・ 資料5 令和5年度福岡県社会教育委員連絡協議会第1回評議員会資料 ・ 資料6 令和5年度那珂川市教育研究会講演会実施要項 ・ 資料7 令和5年度福岡ブロック社会教育委員研修会実施要項 ・ 資料8 令和5年度福岡県社会教育研究大会開催要項		
委員長	1. 委員長あいさつ		
事務局	※順番を入れ替えて4.報告、5.今後の予定、6.その他、3.議題の順に進行		
	4. 報告		
	(1) 第1回筑紫地区社会教育委員連絡協議会について 7月5日に開催された。議題と関連するため、後ほどお話しする。		
	(2) 市町村社会教育委員新任者研修会について 7月7日に県社会教育総合センターで開催された。内容としては、中間市の社会教育委員や大分大学の先生の講演、ワークショップがあった。印象に残ったことは、社会教育で、人づくり、つながりづくりをしていく上で、出発点としては、コミュニケーションが大切、基本になるということ。立場が違う方や意見が違う方もいるが、しっかり対話をして、関係性をまず築くようにこのことであった。あとは、社会教育自体が、範囲が広く、つかみどころがないような分野であるが、つかみどころがないと言わず、つかみどころは、つくってい		

委員	<p>くものだという話が印象的であった。</p> <p>(3) 福岡県社会教育委員連絡協議会第1回評議員会について 7月24日に福岡リーセントホテルで開催され、評議員として参加した。那珂川では、以前から副委員長が評議員ということになっている。内容としては、4年度の事業報告、決算報告、5年度の事業計画、予算の審議、承認があった。また、今年は役員の改選年であり、次の役員が太宰府市となっている。評議員の中からまた、理事が選ばれ、その理事が集まっているいろいろなことを決めていくことになっている。</p>
委員長	<p>(4) 那珂川市教育研究会教育講演会について 8月22日にミリカローデン那珂川で開催され、委員4名と事務局が参加した。</p>
委員	<p>講師は、東京大学薬学部の先生で、日本の脳研究の第一人者である。その中でも特に海馬、記憶をつかさどっている部分の研究をされている。印象に残ったことは、脳の原理と学習への応用ということで、どんな風に勉強したら、覚えていけるかというようなことであった。海馬の役割は、色々な知識や体験、経験が、海馬を経由して大脳の中に記憶で残る。大脳の中に残したら、なかなか記憶が残って消えない。海馬の中にある間は少し時間が経つとなくなってしまうということであった。勉強の方法は、様々な統計がとっており、朝型や夜型など、そういう勉強の仕方ですれが1番いいのかという話もあった。夜勉強して、一晩寝たら、寝ている間に海馬で繰り返し、自分で学習して大脳に記憶させる方法が1番良いとのことであった。記憶してもまだ、完全に覚えるわけではないので、また復習する。それが積み重なって、知識として残るという話をされた。</p>
委員長	<p>(5) 第2回筑紫地区社会教育委員連絡協議会について 9月14日に開催された。議題と関連するため、後ほどお話しする。 【質疑なし】</p>
事務局	<p>5. 今後の予定</p> <p>(1) 福岡ブロック社会教育委員研修会について 10月13日に福津市の中央公民館で開催される。参加者を募る。 【委員1名と事務局2名参加】</p> <p>(2) 那珂川市社会教育委員の会第2回研修会について 10月23日の19時から中央公民館講堂で開催する。内容は、さまざまな分野と社会教育委員との関係性、アプローチの仕方を学ぶということで、古賀市の社会教育委員の井浦氏を招聘し、古賀市での実践を話していただく予定としている。</p>

	<p>(3) 福岡県社会教育研究大会について 11月1日に新宮町のそびあ新宮で開催される。参加希望者は、10月13日までに事務局まで連絡をいただきたい。</p> <p>(4) 九州ブロック社会教育研究大会について 11月9日から10日の2日間にかけて、宮崎市で開催される。那珂川市からは、2名の委員が参加する予定となっている。</p> <p>(5) 那珂川市社会教育委員の会第3回定例会議について 11月20日の19時から中央公民館講堂で開催する。内容は、来年度の筑紫地区社会教育委員研修会についてを予定している。</p> <p>(6) 筑紫地区社会教育委員研修会について 12月4日に太宰府市役所で開催予定となっている。後ほど、議題で説明する。</p> <p>【質疑なし】</p> <p>6. その他 竹の里フェスタは、文化協会が主催で毎年行っている。10月8日の15時から開場、15時半から開演する。那珂川の名物になってほしいということで、始めて20年になる。頑張っているの、ぜひ来ていただきたい。</p>
委員	<p>3. 議題</p> <p>(1) 令和6年度筑紫地区社会教育委員研修会について 毎年1回、この時期に開催される。5市輪番であり、今年は太宰府市が担当する。来年は那珂川が担当になる。来年の12月5日にミリカローデン那珂川の文化ホールで開催したい。この日程を進めてよいか。</p> <p>【異議なし】 研修内容の素案を今年度中に決めて、来年度、筑紫地区の他市に説明していく。また、追々、情報は報告させていただく。</p> <p>続いて、今年の研修会については、12月4日に開催される。13時受付開始で、13時半から開会行事があり、大西良氏が講演をされる。その後、子ども食堂と不登校支援の方たちのリレートークがある。前回は各市の代表が、社会教育の現状について話すパネルディスカッションであった。今回は、子ども食堂を題材とした様々な取組をテーマとしている。先生は、警固公園などで、夜回り先生という形で回られている。東京では、東横キッズなど、10代の子どもたちが薬物依存、薬物の大量摂取をしている状況があり、子どもたちの生き辛さを感じる。こういう現状を知られている先生ということで、まず、そういう子たちの状況を聞かせてもらいたい。自分たちが何をすべき</p>
委員長	

	<p>かをそれぞれが何か感じて、来年はこれを生かした研修会にしていきたい。ぜひ時間をつくってご参加いただきたい。</p> <p>(2) 研修会のオブザーバーについて</p> <p>前回の研修会では、各団体に所属の方にご参加いただいた。形はよいので、これからもオブザーバーとして呼び出すということによろしいか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>質疑応答については、委員で進めていったほうが良いと感じた。各所属団体さんの方が質問すると、自分たちの質問の時間が制限される。自分も質問したかったが、止めた。来られた方は、先生に質問したいことがあれば、アンケートの下部に書き込んでいただき、後ほどQ&amp;Aをプリントで渡したらいい。各団体の方が、その場でどうしても聞きたいのであれば、会議の後に先生に質問してもらってもいい。あとは、ほかの方から委員さんに質問が入るのも形が違うかなと感じた。質問は先生にすべきである。</p> <p>今後の研修の質疑応答について、このように行ってよろしいか。</p> <p>【異議無し】</p>
<p>委員 委員長 事務局</p>	<p>団体の方には各委員が説明するのか。</p> <p>研修会が始まる時に説明をする。</p> <p>今回は、委員から並んでもらい、オブザーバーの方を配置したが、次回からは、オブザーバーという形できちんと分かるようにして、全体で話をする。意見がある場合は、研修会終了後に時間を設けているので、そこをお願いをしますというような何らかの形の前置きをする。</p> <p>研修中の質問は委員だけにして、会議が終わった後に、講師の方に少し残ってもらってから、質問があれば、対応してもらおうようにする。委員は、別室に来てもらい、報酬の支払いや事務連絡を行う。事前に講師にはこちらから話をする。</p>
<p>委員長</p>	<p>事務的なことは、社会教育課でやってもらい、オブザーバー側は、自分が残って対応する。</p>
<p>事務局</p>	<p>議題(1)に戻って、資料4について説明させていただく。平成28年度から令和4年度までの研修内容になる。来年度の12月5日の研修会のテーマは、今年の研修会の反省点や要望を踏まえて決めていくことになる。委員の皆様からこういう話が聞きたい、学びたいということがあれば、事務局までご意見をいただきたい。テーマは、今年度までには、那珂川市としての案をつくり、筑紫地区のほうに諮っていくという形になるが、決定するのは筑紫地区社会教育委員の会の中で決定をするということをご理解いただきたい。</p>
<p>委員長</p>	<p>令和2年の研修会は、一般企業からの見え方だった。ジャンルを絞らず、こういうことをしたい、聞いて、みんなと共有したいということがあれば提案</p>

	<p>していただきたい。筑紫地区での決定になるが、思いがあれば、絶対通すようにしたい。</p> <p>●閉会 次回会議は、11月20日(月) 19:00~とする。</p>
--	---